

平成 1 7 会 計 年 度

事 業 計 画

〔添付書類〕

1. 平成 17 会 計 年 度 予 定 貸 借 対 照 表
2. 平成 17 会 計 年 度 予 定 損 益 計 算 書
3. 平成 16 会 計 年 度 予 定 貸 借 対 照 表
4. 平成 16 会 計 年 度 予 定 損 益 計 算 書
5. 平成 16 会 計 年 度 業 務 報 告 書
6. 他 の 団 体 等 に 対 し て 出 資 を 行 う 場 合 に お け る 当 該 団 体 等 の 名 称 等 (該 当 な し)
7. 平成 17 会 計 年 度 収 入 支 出 予 算

放 送 大 学 学 園

平成 1 7 会 計 年 度 事 業 計 画

区 分	業 務 別 計 画				
1 放送大学を設置し、これを運営することに関する事項	(1) 学生の募集等 以下のとおり平成17年度第2学期及び平成18年度第1学期学生募集を行い、入学者の決定を行う。				
	区 分		入学 定員	募集期間等	
	教養学部	平成17年度第2学期 全科履修生	15,000	6月15日～8月31日	
		平成17年度第2学期 選科履修生, 科目履修生	40,000		
		平成18年度第1学期 全科履修生	15,000	12月15日～2月28日	
		平成18年度第1学期 選科履修生, 科目履修生	40,000		
		平成17年度 集中科目履修生	—	5月1日～5月31日	
	大学院 文化科学 研究科	平成18年度 修士全科生	500	9/1～9/14 募集期間 10/4 第1次合格者の決定(書類審査) 10/23 第2次選考(小論文) 11/12,13 // (面接試験) 12/14 最終合格者決定	
		平成17年度第2学期 修士選科生, 修士科目生	11,000	6月15日～8月31日	
		平成18年度第1学期 修士選科生, 修士科目生	11,000	12月15日～2月28日	
(注) 募集期間等は予定である。					
なお、学費については下記のとおりとする。					
①教養学部					
学生の種類		入学料	授業料		
全科履修生		22,000円	1単位 当たり 5,000円		
選科履修生		8,000円			
科目履修生		6,000円			
集中科目履修生		4,000円			
②大学院文化科学研究科					
学生の種類	検定料	入学料	授業料	研究指導料	臨床心理実習費
修士全科生	30,000円	44,000円	1単位 当たり 10,000円	1単位 当たり 20,000円	20,000円 (17年度入学者第 2年次から徴収)
修士選科生	—	16,000円			—
修士科目生	—	12,000円			

区 分	業 務 別 計 画																																					
	<p>(2) 学生の教育等</p> <p>① 学生に対して放送授業，面接授業，通信指導，研究指導，単位認定試験等を実施する。</p> <table border="1" data-bbox="467 362 1417 1908"> <tr> <td data-bbox="467 362 614 963">放送授業</td> <td data-bbox="614 362 1417 963"> <ul style="list-style-type: none"> ・平成17年4月1日～4月28日 平成17年5月6日～7月21日 } 15週間 平成17年10月1日～12月28日 平成18年1月5日～1月20日 } 15週間 ・学部286科目，大学院67科目を放送 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・平成17年4月29日～5月5日及び平成17年12月29日～18年1月4日を「ゆとりの期間」として，また，平成17年7月22日～9月30日及び平成18年1月21日～3月31日を「集中放送授業期間」として，特別講義を放送するほか，授業番組の一部を再放送 ・なお，夏季集中放送授業期間には，「司書教諭資格取得に資する科目」（5科目），「看護師資格取得に資する科目」（5科目）を放送 </div> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="467 963 614 1377">面接授業</td> <td data-bbox="614 963 1417 1377"> <ul style="list-style-type: none"> ・学習センター等で直接教員（客員・非常勤教員を含む。）が指導を実施（スクーリング） ・面接授業の種類 <ul style="list-style-type: none"> ①毎週型 週1回2時間15分の授業を毎週火～金の同曜日・同時限に5回（5週）にわたり実施 (5月～6月，11月～12月) ②土日型 連続する土曜・日曜に1回2時間15分の授業を5回実施 (4月～6月，10月～12月) ③集中型 連続する2～3日間に1回2時間15分の授業を5回実施 (8月，2月) </td> </tr> <tr> <td data-bbox="467 1377 614 1482">通信指導</td> <td data-bbox="614 1377 1417 1482"> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">(第1学期)</td> <td style="width: 30%;">平成17年6月9日</td> <td style="width: 40%;">通信指導提出期限</td> </tr> <tr> <td>(第2学期)</td> <td>平成17年12月2日</td> <td style="text-align: center;">〃</td> </tr> <tr> <td>〔(集中科目履修生)</td> <td>平成17年8月15日</td> <td style="text-align: center;">〃</td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="467 1482 614 1563">研究指導 (大学院)</td> <td data-bbox="614 1482 1417 1563"> <ul style="list-style-type: none"> ・研究指導を行い，第2年次の学生は修士論文等の審査を行う </td> </tr> <tr> <td data-bbox="467 1563 614 1908">単位認定 試験</td> <td data-bbox="614 1563 1417 1908"> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 30%;">(第1学期) 平成17年7月23日～29日</td> <td style="width: 40%;"></td> </tr> <tr> <td>・教養学部</td> <td>(第2学期) 平成18年1月22日～28日</td> <td></td> </tr> </table> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・集中科目履修生 <table border="0" style="width: 100%; margin-top: 5px;"> <tr> <td style="width: 40%;">「司書教諭資格取得に資する科目」</td> <td style="width: 20%;">平成17年10月21日</td> <td style="width: 40%;">単位認定レポート提出期限</td> </tr> <tr> <td>「看護師資格取得に資する科目」</td> <td>平成17年9月24日，27日</td> <td></td> </tr> </table> </div> <table border="0" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 30%;">・大学院文化科学研究科</td> <td style="width: 30%;">(第1学期) 平成17年7月31日～8月2日</td> <td style="width: 40%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>(第2学期) 平成18年1月29日～31日</td> <td></td> </tr> </table> </td> </tr> </table>	放送授業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成17年4月1日～4月28日 平成17年5月6日～7月21日 } 15週間 平成17年10月1日～12月28日 平成18年1月5日～1月20日 } 15週間 ・学部286科目，大学院67科目を放送 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・平成17年4月29日～5月5日及び平成17年12月29日～18年1月4日を「ゆとりの期間」として，また，平成17年7月22日～9月30日及び平成18年1月21日～3月31日を「集中放送授業期間」として，特別講義を放送するほか，授業番組の一部を再放送 ・なお，夏季集中放送授業期間には，「司書教諭資格取得に資する科目」（5科目），「看護師資格取得に資する科目」（5科目）を放送 </div>	面接授業	<ul style="list-style-type: none"> ・学習センター等で直接教員（客員・非常勤教員を含む。）が指導を実施（スクーリング） ・面接授業の種類 <ul style="list-style-type: none"> ①毎週型 週1回2時間15分の授業を毎週火～金の同曜日・同時限に5回（5週）にわたり実施 (5月～6月，11月～12月) ②土日型 連続する土曜・日曜に1回2時間15分の授業を5回実施 (4月～6月，10月～12月) ③集中型 連続する2～3日間に1回2時間15分の授業を5回実施 (8月，2月) 	通信指導	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">(第1学期)</td> <td style="width: 30%;">平成17年6月9日</td> <td style="width: 40%;">通信指導提出期限</td> </tr> <tr> <td>(第2学期)</td> <td>平成17年12月2日</td> <td style="text-align: center;">〃</td> </tr> <tr> <td>〔(集中科目履修生)</td> <td>平成17年8月15日</td> <td style="text-align: center;">〃</td> </tr> </table>	(第1学期)	平成17年6月9日	通信指導提出期限	(第2学期)	平成17年12月2日	〃	〔(集中科目履修生)	平成17年8月15日	〃	研究指導 (大学院)	<ul style="list-style-type: none"> ・研究指導を行い，第2年次の学生は修士論文等の審査を行う 	単位認定 試験	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 30%;">(第1学期) 平成17年7月23日～29日</td> <td style="width: 40%;"></td> </tr> <tr> <td>・教養学部</td> <td>(第2学期) 平成18年1月22日～28日</td> <td></td> </tr> </table> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・集中科目履修生 <table border="0" style="width: 100%; margin-top: 5px;"> <tr> <td style="width: 40%;">「司書教諭資格取得に資する科目」</td> <td style="width: 20%;">平成17年10月21日</td> <td style="width: 40%;">単位認定レポート提出期限</td> </tr> <tr> <td>「看護師資格取得に資する科目」</td> <td>平成17年9月24日，27日</td> <td></td> </tr> </table> </div> <table border="0" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 30%;">・大学院文化科学研究科</td> <td style="width: 30%;">(第1学期) 平成17年7月31日～8月2日</td> <td style="width: 40%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>(第2学期) 平成18年1月29日～31日</td> <td></td> </tr> </table>		(第1学期) 平成17年7月23日～29日		・教養学部	(第2学期) 平成18年1月22日～28日		「司書教諭資格取得に資する科目」	平成17年10月21日	単位認定レポート提出期限	「看護師資格取得に資する科目」	平成17年9月24日，27日		・大学院文化科学研究科	(第1学期) 平成17年7月31日～8月2日			(第2学期) 平成18年1月29日～31日	
放送授業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成17年4月1日～4月28日 平成17年5月6日～7月21日 } 15週間 平成17年10月1日～12月28日 平成18年1月5日～1月20日 } 15週間 ・学部286科目，大学院67科目を放送 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・平成17年4月29日～5月5日及び平成17年12月29日～18年1月4日を「ゆとりの期間」として，また，平成17年7月22日～9月30日及び平成18年1月21日～3月31日を「集中放送授業期間」として，特別講義を放送するほか，授業番組の一部を再放送 ・なお，夏季集中放送授業期間には，「司書教諭資格取得に資する科目」（5科目），「看護師資格取得に資する科目」（5科目）を放送 </div>																																					
面接授業	<ul style="list-style-type: none"> ・学習センター等で直接教員（客員・非常勤教員を含む。）が指導を実施（スクーリング） ・面接授業の種類 <ul style="list-style-type: none"> ①毎週型 週1回2時間15分の授業を毎週火～金の同曜日・同時限に5回（5週）にわたり実施 (5月～6月，11月～12月) ②土日型 連続する土曜・日曜に1回2時間15分の授業を5回実施 (4月～6月，10月～12月) ③集中型 連続する2～3日間に1回2時間15分の授業を5回実施 (8月，2月) 																																					
通信指導	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">(第1学期)</td> <td style="width: 30%;">平成17年6月9日</td> <td style="width: 40%;">通信指導提出期限</td> </tr> <tr> <td>(第2学期)</td> <td>平成17年12月2日</td> <td style="text-align: center;">〃</td> </tr> <tr> <td>〔(集中科目履修生)</td> <td>平成17年8月15日</td> <td style="text-align: center;">〃</td> </tr> </table>	(第1学期)	平成17年6月9日	通信指導提出期限	(第2学期)	平成17年12月2日	〃	〔(集中科目履修生)	平成17年8月15日	〃																												
(第1学期)	平成17年6月9日	通信指導提出期限																																				
(第2学期)	平成17年12月2日	〃																																				
〔(集中科目履修生)	平成17年8月15日	〃																																				
研究指導 (大学院)	<ul style="list-style-type: none"> ・研究指導を行い，第2年次の学生は修士論文等の審査を行う 																																					
単位認定 試験	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 30%;">(第1学期) 平成17年7月23日～29日</td> <td style="width: 40%;"></td> </tr> <tr> <td>・教養学部</td> <td>(第2学期) 平成18年1月22日～28日</td> <td></td> </tr> </table> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・集中科目履修生 <table border="0" style="width: 100%; margin-top: 5px;"> <tr> <td style="width: 40%;">「司書教諭資格取得に資する科目」</td> <td style="width: 20%;">平成17年10月21日</td> <td style="width: 40%;">単位認定レポート提出期限</td> </tr> <tr> <td>「看護師資格取得に資する科目」</td> <td>平成17年9月24日，27日</td> <td></td> </tr> </table> </div> <table border="0" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 30%;">・大学院文化科学研究科</td> <td style="width: 30%;">(第1学期) 平成17年7月31日～8月2日</td> <td style="width: 40%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>(第2学期) 平成18年1月29日～31日</td> <td></td> </tr> </table>		(第1学期) 平成17年7月23日～29日		・教養学部	(第2学期) 平成18年1月22日～28日		「司書教諭資格取得に資する科目」	平成17年10月21日	単位認定レポート提出期限	「看護師資格取得に資する科目」	平成17年9月24日，27日		・大学院文化科学研究科	(第1学期) 平成17年7月31日～8月2日			(第2学期) 平成18年1月29日～31日																				
	(第1学期) 平成17年7月23日～29日																																					
・教養学部	(第2学期) 平成18年1月22日～28日																																					
「司書教諭資格取得に資する科目」	平成17年10月21日	単位認定レポート提出期限																																				
「看護師資格取得に資する科目」	平成17年9月24日，27日																																					
・大学院文化科学研究科	(第1学期) 平成17年7月31日～8月2日																																					
	(第2学期) 平成18年1月29日～31日																																					

区 分	業 務 別 計 画
	<p>② 各種資格の取得に資する教育を実施する。 専修免許状，特殊教育教諭免許状，栄養教諭免許状，看護師資格など</p> <p>③ 他大学との単位互換を推進する。</p> <p>④ 海外の遠隔高等教育機関との国際交流を推進する。</p> <p>(3) 教材の作成</p> <p>① 新たに開設する授業科目の放送教材及び印刷教材を作成するとともに，特別講義を制作する。 また，地上デジタルテレビジョン放送に対応したハイビジョン番組（授業科目2科目など）を制作する。</p> <p>② 聴覚障害者等による受講の便宜を図るため，字幕番組の制作本数を拡充する。</p> <p>③ 放送教材の二次利用の円滑化に資するため，教材作成段階において著作権処理について十分配慮するとともに，著作権処理データベースを構築する。</p> <p>④ 放送教材の作成に係る経費の効率的な執行に努めるとともに，特別講義の在り方について検討を行う。</p> <p>(4) 学習センターの運営</p> <p>全国各地の学習者の身近な場所において面接による授業等を行うため，学習センターの運営を行う。また，面接授業受講希望者の受入れ方法の改善を図るとともに，講義室の有効活用等に努める。</p> <p>① 面接授業の実施</p> <p>② 単位認定試験の実施</p> <p>③ ビデオ・オーディオテープの視聴学習機会の提供</p> <p>④ 学生サービス 再視聴の受付，図書の貸出，学習相談，証明書の発行等</p> <p>⑤ 当該地域の広報活動・学生募集活動</p>

区 分	業 務 別 計 画						
2 放送大学における教育に必要な放送等の実施に関する事項	<p>(5) 施設設備の整備</p> <p>① 熊本大学との施設合築により熊本学習センターの整備等を行う。</p> <table border="1" data-bbox="512 327 1388 492"> <thead> <tr> <th>構造・規模</th> <th>放送大学面積</th> <th>熊本大学分面積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階建 2,260 m²</td> <td>(左のうち2~3階部分) 1,060 m²</td> <td>(地下1階・1階部分) 1,200 m²</td> </tr> </tbody> </table> <p>② キャンパス・ネットワーク・システムを計画的に整備する。</p> <p>③ 教育研究に必要な機械・器具の整備及び図書・学術雑誌の充実を図る。</p>	構造・規模	放送大学面積	熊本大学分面積	鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階建 2,260 m ²	(左のうち2~3階部分) 1,060 m ²	(地下1階・1階部分) 1,200 m ²
	構造・規模	放送大学面積	熊本大学分面積				
	鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階建 2,260 m ²	(左のうち2~3階部分) 1,060 m ²	(地下1階・1階部分) 1,200 m ²				
	<p>(6) 授業評価の試行</p> <p>教育内容の改善に資するため、学生等による授業評価を試行的に実施する。</p>						
	<p>(1) 放送等の実施</p> <p>東京放送局、前橋放送局等のテレビ (UHF) 及びラジオ (FM) とともに、衛星放送 (CS デジタル放送) のテレビ及びラジオにより、次のように授業番組等を放送する。</p> <p>① 番組編成及び放送時間</p>						
<table border="1" data-bbox="467 1128 1430 1451"> <thead> <tr> <th>番組編成期間</th> <th>放送時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>放送授業期間 〔平成17年4月1日~4月28日 平成17年5月6日~7月21日 平成17年10月1日~12月28日 平成18年1月5日~1月20日〕</td> <td>日曜及び月曜 午前6時から午前0時まで 火曜 午前6時から翌日午前2時まで 水曜から土曜 午前5時15分から翌日午前2時まで</td> </tr> </tbody> </table>	番組編成期間	放送時間	放送授業期間 〔平成17年4月1日~4月28日 平成17年5月6日~7月21日 平成17年10月1日~12月28日 平成18年1月5日~1月20日〕	日曜及び月曜 午前6時から午前0時まで 火曜 午前6時から翌日午前2時まで 水曜から土曜 午前5時15分から翌日午前2時まで			
番組編成期間	放送時間						
放送授業期間 〔平成17年4月1日~4月28日 平成17年5月6日~7月21日 平成17年10月1日~12月28日 平成18年1月5日~1月20日〕	日曜及び月曜 午前6時から午前0時まで 火曜 午前6時から翌日午前2時まで 水曜から土曜 午前5時15分から翌日午前2時まで						
<table border="1" data-bbox="467 1451 1430 1691"> <tbody> <tr> <td>ゆとりの期間 〔平成17年4月29日~5月5日 平成17年12月29日 ~平成18年1月4日〕</td> <td>毎日 午前6時から午前0時まで</td> </tr> </tbody> </table>	ゆとりの期間 〔平成17年4月29日~5月5日 平成17年12月29日 ~平成18年1月4日〕	毎日 午前6時から午前0時まで					
ゆとりの期間 〔平成17年4月29日~5月5日 平成17年12月29日 ~平成18年1月4日〕	毎日 午前6時から午前0時まで						
<table border="1" data-bbox="467 1691 1430 1933"> <tbody> <tr> <td>集中放送授業期間 〔平成17年7月22日~9月30日 平成18年1月21日~3月31日〕</td> <td>毎日 午前6時から午前0時まで</td> </tr> </tbody> </table>	集中放送授業期間 〔平成17年7月22日~9月30日 平成18年1月21日~3月31日〕	毎日 午前6時から午前0時まで					
集中放送授業期間 〔平成17年7月22日~9月30日 平成18年1月21日~3月31日〕	毎日 午前6時から午前0時まで						

区 分	業 務 別 計 画																			
3 前2号に掲げる業務に附随する業務に関する事項	<p>② 番組の種類</p> <table border="1" data-bbox="480 282 1444 777"> <thead> <tr> <th data-bbox="480 282 553 324"></th> <th data-bbox="553 282 783 324">番組名</th> <th data-bbox="783 282 1444 324">番組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="480 324 553 488" rowspan="2">授業番組</td> <td data-bbox="553 324 783 367">授業番組</td> <td data-bbox="783 324 1444 367">放送大学が放送教材として使用する番組</td> </tr> <tr> <td data-bbox="553 367 783 488">特別講義</td> <td data-bbox="783 367 1444 488">各学問分野の第一人者が、それぞれの専門について、自由にあるいはさらに深く掘り下げて講義する番組</td> </tr> <tr> <td data-bbox="480 488 553 777" rowspan="5">告知番組</td> <td data-bbox="553 488 783 530">科目選択ガイド</td> <td data-bbox="783 488 1444 530">科目選択の方法などを紹介する番組</td> </tr> <tr> <td data-bbox="553 530 783 611">大学の窓</td> <td data-bbox="783 530 1444 611">大学からの各種お知らせや学習に役立つ情報を提供する番組</td> </tr> <tr> <td data-bbox="553 611 783 694">特別番組</td> <td data-bbox="783 611 1444 694">学習を進める上で参考になる話題、行事などをさまざまな形で放送する番組</td> </tr> <tr> <td data-bbox="553 694 783 736">大学案内</td> <td data-bbox="783 694 1444 736">放送大学のPRと学生募集のための番組</td> </tr> <tr> <td data-bbox="553 736 783 777">大学院案内</td> <td data-bbox="783 736 1444 777">大学院のPRと学生募集のための番組</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 放送設備の整備</p> <p>地上デジタルテレビジョン放送用設備（幕張演奏所設備，東京放送局設備及び前橋放送局設備等）の整備を行う。</p> <p>なお，前橋放送局設備等については，NHK及び民放各社との共同建設により整備を行う。</p> <p>(1) 広報活動の実施</p> <p>放送大学の周知を図るとともに，学生募集活動に資するため，広報資料の作成，新聞広告等の広報活動を行う。</p> <p>また，広報活動計画を策定するための体制の充実，学園本部と学習センターとの連携協力体制の強化等，効果的，組織的な広報戦略を確立する。</p> <p>① 放送大学の周知に係る広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの充実 ・体験入学（各学習センター）の実施 ・生涯学習フェスティバル等各種イベントへの参加 ・公開講演会（各学習センター）の実施 <p>② 平成17年度第2学期及び平成18年度第1学期学生募集に係る広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生募集ポスター，学生募集リーフレット，その他広報資料の作成 ・新聞，テレビ，雑誌等のメディアを活用した学生募集広告の実施 ・自治体が設置する生涯学習センター等公共機関への資料配付協力要請 ・政府広報，各自治体広報等公的広報誌の活用 		番組名	番組内容	授業番組	授業番組	放送大学が放送教材として使用する番組	特別講義	各学問分野の第一人者が、それぞれの専門について、自由にあるいはさらに深く掘り下げて講義する番組	告知番組	科目選択ガイド	科目選択の方法などを紹介する番組	大学の窓	大学からの各種お知らせや学習に役立つ情報を提供する番組	特別番組	学習を進める上で参考になる話題、行事などをさまざまな形で放送する番組	大学案内	放送大学のPRと学生募集のための番組	大学院案内	大学院のPRと学生募集のための番組
		番組名	番組内容																	
	授業番組	授業番組	放送大学が放送教材として使用する番組																	
		特別講義	各学問分野の第一人者が、それぞれの専門について、自由にあるいはさらに深く掘り下げて講義する番組																	
	告知番組	科目選択ガイド	科目選択の方法などを紹介する番組																	
		大学の窓	大学からの各種お知らせや学習に役立つ情報を提供する番組																	
		特別番組	学習を進める上で参考になる話題、行事などをさまざまな形で放送する番組																	
		大学案内	放送大学のPRと学生募集のための番組																	
		大学院案内	大学院のPRと学生募集のための番組																	

区 分	業 務 別 計 画
4 その他学園の行う業務に関する事項	<p>(2) 調査研究の実施</p> <p>① 番組モニター調査 放送大学の授業番組の制作方法の改善及び視聴率の向上等を図るためモニター調査を実施する。</p> <p>② 総合的なメディア活用の在り方に関する調査研究 通信メディアの双方向性を活かした新たな授業の提供など、総合的なメディア活用の在り方について調査研究を行う。</p> <p>(3) 事務電算システムの運用等</p> <p>① 各種業務システムの運用 人事・給与システム、財務・会計システム、教務情報システム、図書システム、キャンパスネットワークシステム（大学院研究指導支援システムを含む。）及び文書管理システム（情報公開のための法人文書ファイル管理システムを含む。）の運用を行う。</p> <p>② 教務情報システムの見直し 教務事務処理の弾力化、迅速化等を図るため、現行教務情報システムの見直しを行う。</p> <p>③ 事務電算システム等の機器更新 人事・給与システム及び図書システム等に係る電子計算機の更新を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地上テレビジョン放送のデジタル化に伴い、そのメリットを活かした教育の充実など、具体的な活用方策等について検討を行う。 ・ 受講者の受信環境の向上のため、ケーブルテレビ事業者による再送信の拡充に努める。 ・ 生涯学習施策の推進に資するため、受託研究を実施する。

添 付 書 類

1. 平成 17 会計年度予定貸借対照表
2. 平成 17 会計年度予定損益計算書
3. 平成 16 会計年度予定貸借対照表
4. 平成 16 会計年度予定損益計算書
5. 平成 16 会計年度業務報告書
6. 他の団体等に対して出資を行う場合における当該団体等の名称等（該当なし）
7. 平成 17 会計年度収入支出予算

1. 平成17会計年度予定貸借対照表

(平成18年3月31日)

資 産 の 部

(単位：千円)

I 固 定 資 産

1 有 形 固 定 資 産

土 地		3,469,887
建 物	12,101,886	
減価償却累計額	<u>△ 1,288,711</u>	10,813,174
構 築 物	456,588	
減価償却累計額	<u>△ 93,467</u>	363,121
機 械 及 び 装 置	2,080,410	
減価償却累計額	<u>△ 1,378,387</u>	702,023
工 具、器 具 及 び 備 品	572,556	
減価償却累計額	<u>△ 155,175</u>	417,380
図 書		5,170,163
車 両 運 搬 具	10,839	
減価償却累計額	<u>△ 7,049</u>	3,790
建 設 仮 勘 定		3,368,835
有 形 固 定 資 産 合 計		<u>24,308,377</u>

2 無 形 固 定 資 産

電 話 加 入 権		3,705
電 信 電 話 専 用 施 設 利 用 権		3,993
水 道 施 設 利 用 権		1,603
電 気 供 給 施 設 等 利 用 権		718
ソ フ ト ウ ェ ア		153,412
無 形 固 定 資 産 合 計		<u>163,432</u>

3 投 資 そ の 他 の 資 産

長 期 性 預 金		564,378
投 資 有 価 証 券		39,988
敷 金 及 び 保 証 金		310,318
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計		<u>914,685</u>

固 定 資 産 合 計

25,386,495

II 流 動 資 産

現 金 及 び 預 金		8,200,914
た な 卸 資 産		3,914,570
前 払 費 用		965
未 収 収 益		299
流 動 資 産 合 計		<u>12,116,750</u>
資 産 合 計		<u><u>37,503,245</u></u>

負債の部

I 固定負債

資産見返補助金等	6,495,851	
資産見返負担金	1,717	
資産見返給付金	13,168	
資産見返寄附金	83,331	
預り補助金等	3,368,835	
退職給付引当金	365,798	
学生数等減少準備引当金	691,006	
	<hr/>	
固定負債合計		11,019,708

II 流動負債

資産見返補助金等	3,914,570	
前受金	3,174,908	
預り寄附金	24,985	
預り金	34,038	
未払金	1,327,570	
未払費用	550,669	
賞与引当金	297,486	
	<hr/>	
流動負債合計		9,324,228
負債合計		<hr/> <hr/> 20,343,936

抛 出 の 部

I 抛 出 金

政府抛 出 金		15,894,965
---------	--	------------

II 抛 出 剩 余 金

抛 出 剩 余 金	993,045	
損益外減価償却累計額	△ 2,289,266	
特別修繕準備金	2,040,239	
放送大学教育振興基金	504,370	
	<hr/>	
抛 出 剩 余 金 合 計		1,248,388

III 利 益 剩 余 金

前期繰越利益	15,953	
当期未処分利益	1	
(うち当期総利益)	(1)	
	<hr/>	
利益剰余金合計		15,954
抛 出 合 計		<hr/> 17,159,308
負債抛 出 合 計		<hr/> <hr/> 37,503,245

2. 平成17会計年度予定損益計算書

(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(単位：千円)

I 経常収益

授業料等収益		5,676,522	
入学金等収益		727,638	
運営費補助金等収益		6,077,467	
寄附金収益		16,774	
資産見返補助金等戻入		1,576,352	
資産見返負担金戻入		424	
資産見返給付金戻入		2,214	
資産見返寄附金戻入		1,151	
財務収益			
受取利息	2,565		
有価証券利息	1,140	3,705	
雑益		79,821	
経常収益合計			<u>14,162,070</u>

II 経常費用

業務費		12,850,532	
一般管理費		1,311,536	
経常費用合計			<u>14,162,069</u>

III 臨時利益

資産見返補助金戻入		7,432	
臨時利益合計			<u>7,432</u>

IV 臨時損失

固定資産除却損		7,432	
臨時損失合計			<u>7,432</u>

当期純利益 1

当期総利益 1

3. 平成16会計年度予定貸借対照表

(平成17年3月31日)

資 産 の 部

(単位：千円)

I 固 定 資 産

1 有 形 固 定 資 産

土 地		3,469,887
建 物	11,823,530	
減価償却累計額	△ 785,780	11,037,750
構 築 物	456,588	
減価償却累計額	△ 57,022	399,566
機 械 及 び 装 置	1,976,202	
減価償却累計額	△ 955,654	1,020,548
工 具、器 具 及 び 備 品	439,007	
減価償却累計額	△ 87,722	351,284
図 書		5,049,218
車 両 運 搬 具	10,839	
減価償却累計額	△ 4,616	6,223
建 設 仮 勘 定		684,191
有形固定資産合計		22,018,671

2 無 形 固 定 資 産

電 話 加 入 権		3,705
電信電話専用施設利用権		5,574
水道施設利用権		1,771
電気供給施設等利用権		1,197
ソフトウエア		308,104
無形固定資産合計		320,353

3 投 資 そ の 他 の 資 産

長 期 性 預 金		564,278
投 資 有 価 証 券		39,987
敷 金 及 び 保 証 金		310,318
投資その他の資産合計		914,584

固 定 資 産 合 計

23,253,609

II 流 動 資 産

現 金 及 び 預 金	8,740,799
た な 卸 資 産	3,236,128
前 払 費 用	965
未 収 収 益	299

流 動 資 産 合 計

11,978,192

資 産 合 計

35,231,801

負債の部

I 固定負債

資産見返補助金等	6,524,228	
資産見返負担金	2,142	
資産見返給付金	15,383	
資産見返寄附金	84,482	
預り補助金等	684,191	
退職給付引当金	375,430	
学生数等減少準備引当金	691,006	
固定負債合計		8,376,864

II 流動負債

資産見返補助金等	3,236,128	
前受金	3,174,908	
預り寄附金	24,984	
預り金	34,038	
未払金	1,888,837	
未払費用	550,669	
賞与引当金	266,472	
流動負債合計		9,176,038
負債合計		17,552,903

抛 出 の 部

I 抛 出 金

政府抛 出 金		15,894,965
---------	--	------------

II 抛 出 剩 余 金

抛 出 剩 余 金	714,689	
損益外減価償却累計額	△ 1,491,219	
特別修繕準備金	2,040,239	
放送大学教育振興基金	504,270	
抛 出 剩 余 金 合 計		1,767,979

III 利 益 剩 余 金

前期繰越利益	15,881	
当期末処分利益	71	
(うち当期総利益)	(71)	
利益剰余金合計		15,953
抛 出 合 計		17,678,898
負債抛 出 合 計		35,231,801

4. 平成16会計年度予定損益計算書

(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

(単位：千円)

I 経常収益

授業料等収益		6,127,937	
入学金等収益		908,151	
運営費補助金等収益		6,410,970	
受託研究収益		37,619	
寄附金収益		16,029	
資産見返補助金等戻入		1,261,454	
資産見返負担金戻入		681	
資産見返給付金戻入		2,214	
資産見返寄附金戻入		1,326	
財務収益			
受取利息	4,655		
有価証券利息	1,195	5,850	
雑益		95,432	
経常収益合計			<u>14,867,666</u>

II 経常費用

業務費		13,476,524	
一般管理費		1,391,070	
経常費用合計			<u>14,867,594</u>

III 臨時利益

資産見返補助金戻入		7,583	
臨時利益合計			<u>7,583</u>

IV 臨時損失

固定資産除却損		7,583	
臨時損失合計			<u>7,583</u>

当期純利益 71

当期総利益 71

平成 1 6 会 計 年 度

5. 業 務 報 告 書

放 送 大 学 学 園

I 放送大学学園の概要

事業内容 1 放送大学を設置し、これを運営すること
2 放送大学の教育に必要な放送等を行うこと
3 その他必要な業務を行うこと

事務所の所在地 千葉県千葉市美浜区若葉2丁目11番地

役員の定数等

定数：理事6人以上8人以内（うち常勤5人、非常勤3人以内）、監事2人（うち非常勤1人）

氏名	役職	任期	経歴
井上孝美	理事長	平成15年10月1日～ 平成17年9月30日	昭和38年4月 文部省入省 平成8年1月 文部事務次官 平成9年7月 放送大学学園理事長
丹保憲仁	理事（学長）	平成15年10月1日～ 平成17年4月30日	昭和44年4月 北海道大学教授 平成7年5月 北海道大学長 平成13年5月 放送大学学長
大澤幸夫	理事	平成15年10月1日～ 平成17年9月30日	昭和44年4月 文部省入省 平成11年7月 京都大学事務局長 平成13年1月 放送大学学園理事
後藤敬三	理事	平成15年10月1日～ 平成17年9月30日	昭和48年4月 大蔵省入省 平成13年7月 国税庁国税不服審判所次長 平成14年7月 放送大学学園理事
石原秀昭	理事	平成15年10月1日～ 平成17年9月30日	昭和46年4月 郵政省入省 平成13年7月 総務省大臣官房技術総括審議官 平成15年8月 放送大学学園理事
後藤祥子	理事（非常勤）	平成15年10月1日～ 平成17年9月30日	昭和61年4月 日本女子大学教授 平成13年4月 学校法人日本女子大学理事長・ 日本女子大学学長 平成13年7月 放送大学学園理事（非常勤）
梶山千里	理事（非常勤）	平成16年6月1日～ 平成17年9月30日	昭和59年11月 九州大学教授 平成13年11月 九州大学長 平成16年6月 放送大学学園理事（非常勤）
遠藤利男	理事（非常勤）	平成15年10月1日～ 平成17年9月30日	平成3年7月 学校法人日本放送協会学園理事長 平成5年6月 株式会社NHKエンタープライズ 21代表取締役社長 平成13年7月 放送大学学園理事（非常勤）
北尾美成	監事	平成15年10月1日～ 平成17年9月30日	昭和45年4月 文化庁入庁 平成12年7月 木更津工業高等専門学校長 平成14年8月 放送大学学園監事
西垣昭	監事（非常勤）	平成15年10月1日～ 平成17年9月30日	昭和63年6月 大蔵事務次官 平成2年5月 海外経済協力基金総裁 平成10年7月 放送大学学園監事（非常勤）

教員及び職員の数 教員： 89人
職員： 253人

沿	革	昭和56年 7月	放送大学学園設立
		昭和58年 4月	放送大学設置
		昭和59年10月	東京放送局免許
		昭和59年12月	前橋放送局免許
		昭和60年 4月	関東地方の一部において、テレビ・ラジオによる授業放送を開始するとともに学生を受入れ
		平成 2年10月	関東地方以外において、順次ビデオ・オーディオテープを利用した授業等を行うとともに学生を受入れ
		平成10年 1月	衛星放送による授業番組等の全国放送の開始
		平成10年10月	全国の学習センターで全科履修生の受入れ開始
		平成13年 4月	放送大学大学院設置
		平成14年 4月	放送大学大学院学生受入れ
		平成15年10月	特殊法人から特別な学校法人へ移行

設立に係る根拠法 放送大学学園法（平成14年12月13日法律第156号）

主管省庁名 文部科学省、総務省

審議等機関 名称 評議員会
業務内容 ・ 理事長の諮問に応じ、放送大学学園の業務の運営に関する重要事項について審議する。
・ 放送大学学園の業務の運営につき、理事長に対して意見を述べる。

構成員 【定数：20～27人 現員：26人】
(平成17年3月1日現在)

氏名	職名等
阿部幸子	前 青山学院女子短期大学長
阿部充夫	財団法人放送大学教育振興会理事長
安西祐一郎	学校法人慶應義塾長
石弘光	前 国立大学法人一橋大学長
石井稔美	放送大学学園事務局長
井上孝利	放送大学学園理事長
遠藤利男	前 株式会社NHKインターフェイス21顧問
大井田清	日本テレビ放送網株式会社技術顧問
大橋英寿	放送大学副学長
小笠原道雄	放送大学広島学習センター所長
梶山千里	国立大学法人九州大学長
川上泰子	放送大学同窓会連合会役員・放送大学群馬同窓会会長
神田道子	独立行政法人国立女性教育会館理事長
後藤祥子	学校法人日本女子大学理事長・日本女子大学学長
嶋崎悦子	前 社団法人日本PTA全国協議会理事
清水康敬	独立行政法人メディア教育開発センター理事長
関根昭義	前 日本放送協会専務理事・放送総局長
曾根秀敏	神奈川県教育委員会教育長
丹保憲仁	放送大学長
中島尚正	放送大学副学長
南雲光男	日本サービス・流通労働組合連合顧問
広瀬道貞	財団法人民間放送教育協会理事長
本村和重	国立大学法人お茶の水女子大学長
村上美子	社団法人日本新聞協会専務理事
茂木友三郎	キックマン株式会社代表取締役会長
矢野弘典	社団法人日本経済団体連合会専務理事

II 事業の実施状況

1 放送大学を設置し、これを運営することに関する事項

(1) 学生の募集等

下記のとおり、平成16年度第2学期学生募集を行った。

区 分		入学定員	募 集 期 間 等
教養学部	第2学期 全科履修生	15,000	6月15日～8月31日
	第2学期 選科履修生 科目履修生	40,000	
大学院 文化科学研究科	第2学期 修士科目生	10,000	6月15日～8月31日

下記のとおり、平成17年度第1学期学生募集を行った。

区 分		入学定員	募 集 期 間 等
教養学部	第1学期 全科履修生	15,000	12月15日～2月28日
	第1学期 選科履修生 科目履修生	40,000	
大学院 文化科学研究科	修士全科生	500	(9/1～9/14 募集) 10/6 第1次合格者の決定(書類審査) 10/24 第2次選考(小論文) 11/13・14 " (面接試験) 12/8 最終合格者決定
	第1学期 修士選科・科目生	11,000	12月15日～2月28日

このほか平成16年度集中科目履修生の募集を5月1日～31日の間行った。

(入学者数推移)

[学 部]

(単位：人)

年 度	12年度		13年度		14年度		15年度		16年度	
	1学期	2学期	1学期	2学期	1学期	2学期	1学期	2学期	1学期	2学期
全科履修生	9,392	4,026	9,282	4,283	7,184	3,713	6,488	3,989	7,694	3,909
選科履修生	16,029	6,051	15,738	5,845	12,831	5,248	11,601	5,580	12,240	5,425
科目履修生	11,635	10,404	11,766	10,910	11,046	11,650	10,900	11,074	9,474	10,116
特別聴講学生	1,182	4,094	1,074	3,861	1,101	3,832	1,065	3,723	1,067	3,424

※12年度及び13年度の特別聴講学生には、研究生の数を含む。

[大学院]

(単位：人)

年 度	14年度		15年度		16年度	
	1学期	2学期	1学期	2学期	1学期	2学期
修士全科生	549		498		530	
修士科目生	9,224	9,357	11,428	10,108	6,557	5,870
特別聴講学生	—	2	4	3	1	1

(2) 学生の教育等

- ① 平成16年度第1学期の在学者（学部87, 145人、大学院7, 779人）及び平成16年度第2学期の在学者（学部88, 877人、大学院7, 073人）に対して放送授業、面接授業、通信指導、研究指導、単位認定試験等を下記のとおり実施した。

放送授業	<ul style="list-style-type: none"> 平成16年 4月1日～ 4月28日 平成16年 5月6日～ 7月21日 15週間
	<ul style="list-style-type: none"> 平成16年10月1日～12月28日 平成17年 1月5日～ 1月20日 15週間
	<ul style="list-style-type: none"> 第1学期については、学部285科目、大学院66科目を放送 第2学期については、学部288科目、大学院66科目を放送 <p> なお、平成16年4月29日～5月5日及び平成16年12月29日～17年1月4日を「ゆとりの期間」として、また、平成16年7月22日～9月30日及び平成17年1月21日～3月31日を「集中放送授業期間」として特別講義を放送するほか、授業番組の一部を再放送 </p>
面接授業	<ul style="list-style-type: none"> 学習センター等で直接教員（客員・非常勤教員を含む。）が指導を実施（スクーリング） 面接授業の種類 <ul style="list-style-type: none"> ①毎週型 週1回2時間15分の授業を毎週火～金の同曜日・同時限に5回（5週）にわたり実施（5月～6月、11月～12月） ②土日型 連続する土曜・日曜に1回2時間15分の授業を5回実施（4月～6月、10月～12月） ③集中型 連続する2～3日間に、1回2時間15分の授業を5回実施（8月、2月） 延べ2, 358科目の面接授業等を実施
通信指導	<ul style="list-style-type: none"> 放送授業科目について、学期の途中に1回、一定範囲の問題を出題し、その添削を行う（通信指導の評価の結果によって単位認定試験の受験資格が与えられる） 通信指導提出期限：平成16年 6月9日（第1学期） 平成16年12月2日（第2学期）
研究指導（大学院）	<ul style="list-style-type: none"> 研究指導を行い、第2年次の学生は修士論文等の審査を実施
単位認定試験	<ul style="list-style-type: none"> 教養学部 <ul style="list-style-type: none"> 平成16年7月25日～31日（第1学期） 平成17年1月23日～29日（第2学期） 大学院文化科学研究科 <ul style="list-style-type: none"> 平成16年8月1日、8月3日（第1学期） 平成17年1月30日、2月1日（第2学期）

また、学部において4, 829人の卒業認定、大学院修士課程において367人の修了認定を行った。

(学部卒業者数推移)

14年度	15年度	16年度			16年度末累計
		第1学期	第2学期	計	
4, 265人	4, 472人	1, 921人	2, 908人	4, 829人	35, 114人

(大学院修了生数)

15年度	16年度			16年度末累計
	第1学期	第2学期	計	
344人	10人	357人	367人	711人

- ② 専修免許状、特殊教育教諭免許状、看護師資格取得など各種資格の取得に資する教育を実施した。
- ③ 他大学との単位互換を下記のとおり締結している。
 - 〔学 部〕平成16年度末までに260校
 - 〔大学院〕平成16年度末までに3校

(3) 教材の作成

〔学 部〕

平成17年度に新たに開設する授業科目64科目について、放送教材及び印刷教材を作成した。
 また、夏季集中期間に開設している「司書教諭資格取得に資する科目」を3科目改訂する他、「看護師資格取得に資する科目」3科目について、放送教材及び印刷教材を作成した。
 さらに、授業科目9科目について字幕を付与するとともに、前年度に引き続き大型企画番組を1本制作した。

〔大学院〕

平成17年度に新たに開設する授業科目21科目について、放送教材及び印刷教材を作成した。

(4) 学習センターの運営

- ① 面接授業の実施
 学習センターにおいて、延べ2,358科目の面接授業等を実施した。
- ② 単位認定試験の実施
 各学習センターにおいて下記の日程で単位試験を実施した。
 - ・教養学部 平成16年7月25日～31日 (第1学期)
 平成17年1月23日～29日 (第2学期)
 - ・大学院文化科学研究科 平成16年8月1日、8月3日 (第1学期)
 平成17年1月30日、2月1日 (第2学期)
- ③ ビデオ・オーディオテープの視聴学習機会の提供
 各学習センターに放送教材を配架し、再視聴学習に供した。
- ④ 学生サービス
 各学習センターにおいて、図書の貸出、学習相談、証明書の発行等の業務を行った。
- ⑤ 当該地域の広報活動・学生募集活動
 各学習センターにおいて、広報活動及び学生募集活動を行った。

(5) 施設設備の整備

- ① 茨城大学との施設合築による茨城学習センターの整備等を行った。

構造・規模	放送大学面積	茨城大学分面積
鉄筋コンクリート造3階建 1,760㎡	(左のうち2～3階部分) 1,259㎡	(1階部分) 501㎡

平成17年4月1日より供用開始

- ② 福島県いわき市にサテライトスペースを設置した。
- ③ 教育研究に必要な機械・器具の整備を進めるとともに、図書・学術雑誌の充実を図った。

2 大学における教育に必要な放送等の実施に関する事項

(1) 放送等の実施

東京放送局、前橋放送局等において、テレビ（UHF）及びラジオ（FM）により、また、衛星放送（CSデジタル放送）のテレビ及びラジオにより下記のとおり、授業番組を放送した。

① 番組編成及び放送時間

番組編成期間	放送時間	
放送授業期間 平成16年 4月1日～ 4月28日 平成16年 5月6日～ 7月21日 平成16年10月1日～12月28日 平成17年 1月5日～ 1月20日	日曜及び月曜	午前6時から午前0時まで
	火曜	午前6時から翌日午前2時まで
	水曜から土曜	午前5時15分から翌日午前2時まで
ゆとりの期間 平成16年 4月29日～5月 5日 平成16年12月29日～17年1月4日 集中放送授業期間 平成16年 7月22日～9月30日 平成17年 1月21日～3月31日	毎日	午前6時から午前0時まで

② 番組の種類

番組名	番組内容
授 業 番 組	授業番組 放送大学が放送教材として使用する番組
特 別 講 義 番 組	特別講義 各学問分野の第一人者が、それぞれの専門について、自由にあるいはさらに深く掘り下げて講義する番組
告 知 番 組	科目選択ガイド 科目選択の方法などを紹介する番組
	大学の窓 大学からの各種お知らせや学習に役立つ情報を提供する番組
	特別番組 学習を進める上で参考になる話題、行事などをさまざまな形で放送する番組
	大学案内 放送大学のPRと学生募集のための番組
	大学院案内 大学院のPRと学生募集のための番組

(2) 放送設備の整備

放送局施設の整備等として下記を実施した。

- ① 地上デジタルテレビジョン放送用設備整備のための放送システムの設計、東京放送局送信機室・給電線等の整備及び幕張演奏所の電源設備整備等
- ② 東京放送局送信設備用クライストロンの整備
- ③ 放送局の安定した運行のための、放送関連施設及び機器等の保全・管理等

3 前2号に掲げる業務に附帯する業務に関する事項

(1) 広報活動の実施

各種広報資料の作成・配布、公開講演会の開催、新聞・雑誌・テレビを利用した広報を行うとともに、各種イベントに参加した。

① 放送大学の周知に係る広報活動

- ・ホームページのリニューアルを実施
- ・体験入学（各学習センター）の実施
- ・生涯学習フェスティバル等各種イベントへの参加（平成16年10月9日～13日：愛媛県）
- ・全国産業教育フェアへの参加（平成16年10月29日～31日：広島県）
- ・特別講演会（各学習センター）の実施
（平成16年7月10日：福島県、平成16年11月13日：長野県 等）

② 学生募集に係る広報活動

- ・学生募集ポスター、学生募集リーフレット、その他広報資料の作成
- ・新聞、テレビ、雑誌等のメディアを活用した学生募集広告の実施

〔 テレビCM 平成16年7月 2日～ 8日（平成16年度第2学期（10月入学））
平成17年1月22日～28日（平成17年度第1学期（4月入学）） 〕
新聞広告 読売、朝日新聞等 計8紙掲載（本部実施分）

- ・自治体が設置する生涯学習センター等公共機関への資料配付協力要請
- ・政府広報、各自治体広報等公的広報誌の活用

(2) 調査研究の実施

① 視聴状況調査

放送番組の編成に対する視聴者ニーズや一般的な視聴・受信状況を把握するための調査を実施した。

② ITを活用した教育システム等の調査研究

学生への学習サポートに資する観点から、インターネット等配信について、その実現の可能性、教育的効果、課題等を明らかにするため、放送番組の一部とインターネット専用科目を新たに試作して、配信し、モニター調査を実施した。

(3) 事務電算システムの運用等

① 各種業務システムの運用

人事・給与システム、財務・会計システム、教務情報システム、図書システム、キャンパスネットワークシステム（大学院研究指導支援システムを含む。）及び文書管理システム（情報公開のための法人文書ファイル管理システムを含む。）の運用を行った。

② 教務情報システムの追加開発

准看護師の看護師資格取得を支援するリフレッシュ教育の拡充及び大学院修士選科生制度の新設等に伴う教務情報システムの追加開発を行った。

③ 新たな財務・会計システムの開発

特別な学校法人化に伴い、新たに適用される会計基準及び会計規程等に従って会計事務及び決算処理を効率的に行うため新たな財務・会計システムの開発を行った。

4 その他学園の行う業務に関する事項

- ・ 地上デジタル放送の放送設備の基礎となる番組編成の基本方針を策定した。
- ・ 平成16年4月1日付で事務組織の再編成を行った。

6. 他の団体等に対して出資を行う場合における当該団体等の名称等

該当なし

7. 平成17会計年度収入支出予算

(単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	前 年 度 予 算 額	平 成 17 年 度 予 算 案	比 較 増 減 額	科 目	前 年 度 予 算 額	平 成 17 年 度 予 算 案	比 較 増 減 額
(款)事業収入							
(項)授業料及入学検定料	7,088,621	6,418,224	△ 670,397	(項)管理経費	1,402,755	1,288,774	△ 113,981
(款)事業外収入							
(項)雑収入	136,942	124,342	△ 12,600	(項)教材作成等事業費	4,106,412	3,613,127	△ 493,285
(款)補助金収入							
(項)国庫補助金	9,795,631	11,260,254	1,464,623	(項)教育研究費	9,126,072	8,568,644	△ 557,428
				(項)放送事業費	1,378,764	1,364,275	△ 14,489
				(項)放送大学学園施設整備費	318,000	278,356	△ 39,644
				(項)地上デジタル放送施設整備費	684,191	2,684,644	2,000,453
				(項)予備費	5,000	5,000	0
合 計	17,021,194	17,802,820	781,626	合 計	17,021,194	17,802,820	781,626

(注)(項)放送大学学園施設整備費及び(項)地上デジタル放送施設整備費の前年度予算額については、本年度予算案との比較対照のため組替え掲記している。